

1. 基本情報

渡航先国名・地域名 (☆)	フランス
滞在都市 (☆)	セルジー
留学先大学等名 (☆)	ESSEC business school
留学先での所属学部/研究科 (☆)	MSc in Management
留学先で主に使用した言語	英語
渡航先への入国日 (☆)	2018年 8 月 27 日
渡航先からの出国日 (☆)	2019年 4 月 10 日
渡航先国での滞在期間 (☆)	約7ヶ月
同伴者の有無・続柄・年齢等	
その他	

2. 留学先の大学に関する情報

2. 1 授業に関する情報

履修科目名称	Doing Business - Legal Tools
履修期間	Fall Term
授業時間 (○分×△回)	3時間×10回
授業形態 (講義・セミナー)	講義
取得単位数	
履修科目名称	New Business Development in the Agri-food Sector
履修期間	Fall Term
授業時間 (○分×△回)	3時間×10回
授業形態 (講義・セミナー)	講義・グループワーク
取得単位数	
履修科目名称	Consumer Behavior
履修期間	Fall Term
授業時間 (○分×△回)	3時間×10回
授業形態 (講義・セミナー)	講義・グループワーク&発表
取得単位数	
履修科目名称	Diversity and Inclusion : Managing Oneself & Leading Others
履修期間	Winter Term
授業時間 (○分×△回)	3時間×10回
授業形態 (講義・セミナー)	講義・ディスカッション
取得単位数	

大阪大学経済学研究科/経済学部
部局間協定校派遣生の海外留学体験談

履修科目名称	Innovation management
履修期間	Winter Term
授業時間 (○分×△回)	3時間×10回
授業形態 (講義・セミナー)	講義・グループワーク&発表
取得単位数	
履修科目名称	Agri-food Sustainable Development
履修期間	Winter Term
授業時間 (○分×△回)	3時間×10回
授業形態 (講義・セミナー)	講義・グループワーク
取得単位数	
履修科目名称	
履修期間	
授業時間 (○分×△回)	
授業形態 (講義・セミナー)	
取得単位数	
履修科目名称	
履修期間	
授業時間 (○分×△回)	
授業形態 (講義・セミナー)	
取得単位数	
履修科目名称	
履修期間	
授業時間 (○分×△回)	
授業形態 (講義・セミナー)	
取得単位数	
履修科目名称	
履修期間	
授業時間 (○分×△回)	
授業形態 (講義・セミナー)	
取得単位数	
留学生 (日本人) の割合	33%程(日本人は少ない)
成績評価の方法 (試験・課題の数や分量等)	主にグループのプレゼン
履修科目の制限等 (あれば)	一部有
(英語圏以外の場合) 英語の使用頻度、英語での授業科目の充実度等について	英語での授業科目は充実している。

大阪大学経済学研究科/経済学部
部局間協定校派遣生の海外留学体験談

語学に関するサポート(特別授業、チューター、エッセイライティングに関するサポート等)	フランス語の講義は履修可能。 英語のサポートは無い。
授業内での留学生に対するサポート等	優しい先生は考慮してくれる。
その他	

2. 2 福利厚生に関する情報

大学内での福利厚生施設(生協・購買・食堂)について	学内の売店よりも、徒歩数分の食堂が美味しい。
図書館について	有。
保健センター等の有無	木曜に医者が来るが、検診だけ。
クラブ・サークル等について	ESSEC JAPON という団体がある。
留学生へのサポート	留学担当の人は相談にのってくれる。
オリエンテーション等学校主催の行事について	オリエンテーションと送別会がある。
現地の学生との交流について	
他の留学生との交流について	
学外での活動について(地域コミュニティ活動等)	フランス留学学生会という団体がある。
長期休暇中の過ごし方	旅行。
その他	

3. ビザ・入国・渡航直後の手続きに関する情報

ビザの種類(☆)	学生長期ビザ(3ヶ月以上)
ビザの取得手続きについて(申請方法、申請から取得までの所要期間等)(☆)	とても複雑なので検索してください。
利用航空会社	
入国の際の現地空港名	
空港から滞在先への移動について(交通手段や所要時間)	タクシー1時間ぐらいだったような。(80€ ぐらい) 電車もバスもあるものの、初心者には厳しい。
入国審査について(提示した書類、審査官からの質問等)	
渡航後の手続き(在留届の提出、外国人登録等)	ビザ申請、家賃補助(APL)など
その他	

4. 金銭に関する情報

奨学金の受給	有 無
奨学金名	トビタテ！留学JAPAN
奨学金月額受給額（円）	16万
入国時に用意した金額	
クレジットカードについて（カード会社名・日常の利便性）	
留学中に利用した銀行名	BNP Paribas
現地での銀行口座開設について（開設の有無・手続き等）	到着後すぐは、大学にブースがある。
デビットカードの使用について	
日本からの送金方法について	
1ヶ月の生活費（目安）	
その他	

5. 暮らしに関する情報

5. 1 住居に関する情報

住居の種類（学生寮（一人部屋・二人部屋）・アパート等）	学生寮
家賃	590€（家賃補助が出ると-200€ ぐらい）
住居を探した方法・時期	大学から案内が来る。
荷物の運搬方法 （ハンドキャリー、国際宅配便（会社名、プランも）等）	
その他	

5. 2 食生活についての情報

普段の食事（自炊・食事つき学生寮等）	自炊と学食
1ヶ月の食費	
その他	

5. 3 その他日常生活に関する情報

電話について	Free Mobile 月 19.9€ で国内 100GB + 欧州圏内 25GB
インターネットについて（Wi-Fi 環境等）	寮の WIFI 19.9€ 学内にも WIFI 有
コンピュータについて	
郵便について	

大阪大学経済学研究科/経済学部
部局間協定校派遣生の海外留学体験談

交通機関について	不便。学生寮の駅⇔学校の駅が、定期的に運行しない時期がある。バスが出るが、時間がかかる。 学生定期 ImagineR は便利。パリ圏内、行き放題。
治安について	良くない。スリが多い。駅でいきなり奪って！って言われる。
保険について	
医療機関・薬について	
気候と服装について	冬はかなり寒い日もあるが、11月-2月以外は暖かい。
普段の買い物について	
娯楽・行事について	25歳以下の学生、美術館・文化遺産に入り放題。
日本語の使用について	
日本から持参して特に役立ったもの/持参したら良かったもの	
留学前にしておいて良かったこと/しておけば良かったこと	英語力の強化
その他	

6. 就職活動に関する情報

留学前の就職活動について(セミナー参加、自己分析、業界研究、就活サイト登録等)	
留学中の就職活動について (海外からの情報収集、企業へのコンタクト、インターンシップ等)	ロンキャリア・ボスカリで決める人もいる。 3月に日本にいないと、日本の就活はちょっとしんどい。

7. 語学の学習方法について

留学前に準備したこと、語学能力試験対策等	
留学中の学習方法、工夫したこと等	リスニング・スピーキングのアプリを駆使した。
留学後にどれぐらい語学力が伸びたか(主観的な実感や具体的なスコア等)	

8. その他

留学して得られたこと	
留学中に困ったこと	

留学前/留学中に参考になったウェブサイト等	@tobitate9_FR 上記のアカウントに、ESSEC の留学生生活を詳細にレポートしてあるので、参考にしてください。
-----------------------	--

9. 留学体験談・エッセイ（様式任意）

留学を決めた理由、現地で履修した授業およびその感想、楽しかったこと、大変だったこと、これから留学を考えている後輩へのメッセージ等を1～2ページ（様式任意）で記載してください。また、留学中に撮影した写真数枚（本人も映っているもの）も合わせて提出してください（国際交流室のHP や Newsletter に掲載させていただく可能性があります）。

【留学の経緯について】

視野を広げたい、英語を話せるようになりたい。ありきたりの動機で、留学を目指し始めました。しかし私はあまり英語が得意ではなく、実現までに長い時間がかかりました。

初めは TOEFL ibt を受験するために『TOEFL 英単語 3800』『公式問題集』などの参考書に取り組んでいましたが、スピーキングは鍛えることが難しく、いろいろな手段に頼りました。大阪大学の『ブリティッシュ・カウンシル主催の英語講義』『メンティー制度』『英語 cafe』、他には『スカイプ英会話』『フィリピン語学留学』などです。そして最終的には、IELTS 6.0 で申請することができました。

しかし留学先では、インターナショナルスクール卒・英語が母国語・英語圏へ長期留学経験済…そんな人ばかりなので、留学当初は講義に着いていくだけではなく、日常会話すらも辛かったです。「相手の話すことを理解して、言いたいことを表現する」という大きな壁を乗り越える為に、日常的に『Teddict』『BBC learning English』『スタディサプリ』のアプリを活用して、英語力の向上を試みていました。今となっては、留学前にも『Netflix』で英語字幕の動画を見るなど、日常的にとにかく英語に触れておくべきだったと思います。

【ESSECについて】

ESSECに留学して良かったと思うことは、世界第5位（MSc in Management Ranking）のビジネススクールで、経営の講義を受けられたことです。

一部の講義を紹介すると、Doing Business –Legal Tools では Taxes/Legal Entity/Logistics/Culture/Economic Climate の五要因から、企業の海外進出を分析しました。他には Innovation Management では、脳神経学やチームマネジメントの論文を読んだり、オンライン上でアイデアコンテストが開かれたりと面白かったです。

ESSEC の特色を挙げると、企業家精神・実業界との繋がり・留学生比率です。実際にベンチャー企業家を多数輩出していて、有名企業の参画する講義が開かれています。留学生比率は 33% と高いものの、7割方は中国・インドの出身でした。しかし各国トップ大学出身のエリートが集まっており、講義中の議論スピードはとても速かったです。

【留学生活について】

寮から学校までは、約 30 分。

朝や休憩時間には、カフェテリアか自販機で 1€ 程度の珈琲を買います。

1 コマ 3 時間の講義 (約 30 分休憩) を受けたら、昼休憩へ。

お昼ご飯には”学内のコンビニ”に加えて、”学生販売のパスタ””宅配の中華料理”などの選択肢が隠されていますが、おすすめは”学校付近の食堂”。3.25€ で前菜・メイン・デザート・ヨーグルト・パンを選べます！

午後に講義がなければ、パリに出かけてもよし。

一つの定期で、パリ圏内の交通機関には乗り放題です。

晩御飯は、部屋で自炊することが大半です。(冷蔵庫・電子レンジ付)

大学寮は快適ですが、お湯に浸かれなかったことが身体に辛かったです。

身体を動かすことが好きなら、ジムが寮内部に設置されています。とても広い寮です。

夜はスタディールームで勉強したり、友達の部屋で飲んだりして、また一日が終わります。

【楽しかったこと】

フランスに留学する最大のメリットは、25 歳以下の学生はほとんどの美術館・文化遺産に無料で入れることです！芸術の都という通り、パリには行き尽くせないほど観光地があります。それらを巡ることが、一番の楽しみでした。

時折開かれている、見本市もオススメです。日本酒を飲み放題な Salon du Sake、芸術的なチョコレートの祭典である Salon du Chocolat、世界中の食品企業が集まる SIAL…是非、フランスを訪れる際には探してみてください。

最後にフランスを代表する食べ物といえば、パンとチーズとワイン。スーパーで買って帰ってもよし、街中のカフェやレストランで楽しむもよし。美味しい食事は、至高の一時でした。

【最後に】

素晴らしい文化に出会えたこと。異なる国で過ごしたことで、日本の良さを見直せたこと。最先端のビジネススクールで経営を学べたこと。長期的な留学をして、得たものは大きかったと思います。この記事が少しでも、留学を目指している皆様の手がかりとなりますように。これからのご活躍を応援しております。